

ひろば  
大代

平成四七、二

大代公民館

持ちつ、持たれつ



公民館長 田辺 孝

朝起きて庭の鉢植えの花を見る。

なんとその花びらの上に、キラリ小さな露がやどっているのに気づく。

花は露をやどして一入美しく見える。

露は花にやどって七色にかがやく。

持ちつ、持たれつ、誰もがづくり出そうとしても出来ないことである。

露は花に対して、不平もなく。

花は露に対してもたれきっている。

はたで見えていても、うっとりするような心のまかせようである。

縁あって花にやどる。その縁を大事にしたい。

妻をめとる。子供を得る。また出会いがある。みんな縁である。人間はそれを大事にして、その縁を生かしつつ、その縁をよるこぶ人でありたいものである。

太陽が昇るころになると、露はどこか

に姿を消してしまった。

花はまた一入美しく咲き誇っている。

このような生かされ、生きる姿を人間はいつでも見ているくせに、自分の事になると忘れがちになってしまう。

なぜもつと、持ちつ、持たれつを真剣に考えないのだろうか。

人間というのは本当に勝手なものである。

花は教えている。

露は知らせている。

生かされ、生きることを。

大代いこいの広場

十周年を迎えて

昭和五十八年五月の消防操法大会に向かつて練習が始まる頃、その集まりの中で若い人との出会いを持つ様になり、その度にミニゴルフ場造りの話を持ち掛けて募まってくれた十五名。

この十五名の力が結集すれば、何とか造れると梅雨がそろそろあがる六月二十一日を初日として、暑い太陽の下で汗と泥にまみれ、月の明かりで作業をした事が昨日の如く思い浮かんで

下市 森 守

ます。今、足掛け十一年を迎え、改めて若者が団結をした時の力の素晴らしさを感じ、感激をしております。

本日ここに十周年記念大会が出来る事が本当に夢の様であります。

今日はオーブンした頃の久し振りの十五名の参加者を見てゴルフ場も何んとなく嬉しそうに見えます。

ミナクルショットあり、その反対の「あー、またか」と嘆き悲しむ声。

そんな色々な歓声が入り混じって、一日楽しく記念大会も盛大な内に無事に終える事が出来ました。

皆さんもこれから暇をみつけて、家族で弁当でも持ち寄って一日楽しく過ごしてほしいと思います。

又、月一回のコンペもしておりますので若い女の子も男の子も参加して下さい。そしておじさん方もみんなで大代の未来を、今を語り合って楽しく過ごしましょう。そんな場所になってほしいと祈ります。

最後にになりましたが、地主の方々の御厚意を厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

また、月一回のコンペもしておりますので若い女の子も男の子も参加して下さい。そしておじさん方もみんなで大代の未来を、今を語り合って楽しく過ごしましょう。そんな場所になってほしいと祈ります。

最後にになりましたが、地主の方々の御厚意を厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

また、月一回のコンペもしておりますので若い女の子も男の子も参加して下さい。そしておじさん方もみんなで大代の未来を、今を語り合って楽しく過ごしましょう。そんな場所になってほしいと祈ります。



# 大田市消防団操法

## 訓練大会観戦記

大代分団第一班々長 木村幸司

平成四年六月七日、大雨洪水強風注意報の最中、消防団操法訓練大会が開催された。悪天候も手伝ってか今一つ盛り上がり欠ける大会であった。

選手諸君には、長期間一生懸命練習されたにも関わらず、「雨には負けず風に泣かされ一運に見放された結果に終わってしまった、選手の実力が充分に発揮出来なかった事がとても残念である。私も去年の大会に指揮者として出場させていただき、他の選手の皆さん共々優勝を目標に頑張りはしたものの皆さんの期待通り？見事に優勝を逃してしまった。しかし、大会に出場した事によって基本動作をしっかりと身につけた訳だから、結果はともかくとして万が一の災害の際に今まで以上に活躍する団員さんが、今年も四人増えた事は間違いないのではないかと思う。

とは言え、火災は消すより出さない事。町民のだけれどが消防団です。火のもとには充分気をつけて下さい。

最後に分団長はもとより、諸先輩方

々を差し於て、大会観戦記なる原稿を書かせて頂きました。一字一句どうかご勘弁頂きます様お願い致します。

▲毎日が火のもと警報発令中！▼

### 俳句

あすなろ句会

谷川に傾る

尾崎三枝子

卯の花 万歩計

万緑の

武田島子

石見路纏うて バス通院

芋童ら

柿丸寿枝

帰路は遅々たり 夏つばめ

風音も

横手一枝

無き田面や 蛍飛ぶ

青田風

渡 あやこ

夫婦で開く 手弁当

死を知らず

森 信子

虫遊びきし 誘蛾燈

### 健康

食中毒に気をつけよう

大田保健所

これから暑い夏がやって来ます。

この季節は細菌による食中毒の発生し



易いじきです。

なぜ暑い時期にこういった食中毒が多いかといえば、原因となる細菌は、湿度が高い方がよく繁殖し、それだけ食品や水を汚染する機会が多くなるからです。

食中毒を起こす細菌は、伝染病菌と違って何処にでもいる様な菌です。これらの菌は少しの量では人に害を与えません。一定の量以上の菌や、その毒素を人が食べた時食中毒を起こします。この時、食品の色、味、匂いは殆ど変化しません。

食中毒を防ぐには、次の事に気を付けましょう。

- (1) 清潔、食品に食中毒菌をつけないように台所を清潔に保ち、ホズミ、ゴキブリの駆除や調理前の手洗いをきちんとしましょう。

- (2) 迅速 菌が増える時間を少なくするため、手早く調理して素早く食べましょう。

- (3) 冷却又は過熱 やむを得ず調理済み食品を保管する時は、細菌が増えない様に冷蔵庫に入れ、食べる前に再加熱しましょう。また肉や魚は細

菌に汚染されている事が多いので充分加熱して食べましょう。

豪雨災害に注意！

|| 恐ろしい梅雨末期 ||



大代公民館

今の所は空梅雨のようですが、今後の情報によりますと後半に入ってから大雨の恐れがあると言われています。

大雨注意報や警報には充分な用心が必要で。

|| 災害は予期せぬ時にやって来る ||

例年、梅雨の末期には必ずと言ってよい程、集中豪雨があり、軟弱になった土地の地すべりなど毎年の様に大きな被害が出ています。

油断をしていると突然大きな被害に見舞われ呆然となってしまう。身の危険も生じます。

先ず第一に早めの避難を！

大代町では至る処、地すべり、山くずれなど危険ヶ所の多い所です。特に夜間の豪雨にはちゅうちよなく避難を致しましょう。

時間を失しない様に。

第二には速やかな連絡を！

耕地、その他に対する被害報告も余り遅くなりますと、締め切られて間に合わなくなるケースも多い様です。警報発令後の連絡は公民館まで！

(地区対策本部) 有線4302-1

電話(5)2204

◆自治会連合会より

この度、高崎連合自治会長が病気の為、辞退され新しく次の方々役員に決定しました。(敬称を略す)

連合自治会長

高村 貢

副会長

高村利乘

副会長

谷口俊美

監事

高村春美

||

森 守

幼稚園運営審議会会長

高村 貢

社協大代支部会長

松井 幸

消防後援会長

谷口俊美

交通対策協議会々々長

後藤 正

有線放送協合理事

谷口俊美

明るい町づくり会長

田辺 孝

以上よろしくお願い致します。

— おしらせ —

◆謝礼



去る六月五日、大代町寿会の方々に草刈り奉仕をしていただき、公民館周辺やひろばは大変きれいになりました。厚く御礼申し上げます。

◆公民館より

東京石見高山会 米原光義様から

プリンター二十個を

上市 山根美佐子様から

台所用品を

下市 渡 寛之様から

花瓶を

上市 中垣久義様から

手洗い用液体石鹸一缶を

それぞれに公民館へ御寄贈頂きました。厚く御礼申し上げます。

◆社協大代支部から

山田 畑 誠様より

香典返しに替えて金一封の御厚志を頂きました。厚く御礼申し上げます。

青少年を非行から守る

全国強調月間

7月1日〜7月31日まで